



平成19年 11月 19日

各 位

会社名 株式会社ピーエス三菱
代表者名 取締役社長 延増 喬史
(コード番号 1871 東証第1部)
問合せ先 経理部長 松本 俊章
(TEL. 03 - 6385 - 9111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月17日の決算発表時に公表した平成20年3月期業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	134,000	100	350	1,000
今回修正予想(B)	135,000	1,100	1,300	2,400
増減額(B-A)	1,000	1,200	950	1,400
増減率(%)	0.7	-	271.4	140.0
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	145,674	2,959	3,060	9,686

2. 平成20年3月期 個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	122,000	50	400	1,000
今回修正予想(B)	123,600	1,200	1,300	2,400
増減額(B-A)	1,600	1,250	900	1,400
増減率(%)	1.3	-	225.0	140.0
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	133,989	2,930	2,917	9,800

3. 修正の理由

(1) 個別業績予想

売上高につきましては、前回発表の予想数値を若干上回る見込であります。

損益につきましては、主に土木工事の利益率低下により売上利益が14億円減少となり、販管費の削減は見込まれるものの、営業利益は前回発表の予想数値より12.5億円減少、経常損失は9億円増加となる見込であります。

当期純損失につきましては、特別利益増加約9億円(固定資産売却益8億円他)、特別損失増加約15億円(貸倒引当金繰入約5億円、退職特別加算金10億円)、法人税等調整額等負担減少1億円により前回発表予想数値より14億円の増加となる見込であります。

(2) 連結業績予想

連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い、予想の修正を行うものであります。

以 上

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。